平成１８年５月 17 日

各　　位

会 社 名　株式会社ツカモトコーポレーション
代表者名　取締役社長　瀬川　健次
（コード番号 8025 東証第 1 部）
問合せ先　常務取締役　　三宅　紀行
（ TEL.　 03 － 3279 － 1310 ）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成17年11月22日の中間決算発表時に公表した平成18年3月期 （平成 17 年 4 月 1 日　～　平成 18 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

Ⅰ．業績予想の修正について

１．18 年 3 月期通期の業績予想数値の修正（平成 17 年 4 月 1 日　～　平成 18 年 3 月 31 日）

（単位：百万円、％）

	売　上　高	経常利益	当期純利益
前　回　発　表　予　想（A）（平成 17 年 11 月 22 日発表）	1,250	170	170
今　回　修　正　予　想（B）	1,247	207	133
増　　減　　額（B－A）	△ 3	37	△ 37
増　　減　　率（％）	△0.2	21.8	△ 21.8
前期（平成 17 年 3 月期）実績	1,309	238	240

２．18 年 3 月期連結通期業績予想数値の修正（平成 17 年 4 月 1 日　～　平成 18 年 3 月 31 日）

（単位：百万円、％）

	売　上　高	経常利益	当期純利益
前　回　発　表　予　想（A）（平成 17 年 11 月 22 日発表）	29,500	1,300	350
今　回　修　正　予　想（B）	30,088	1,270	455
増　　減　　額（B－A）	588	△30	105
増　　減　　率（％）	2.0	△2.3	30.0
前期（平成 17 年 3 月期）実績	29,862	1,162	217

３．修正の理由

当期につきましては、個人消費の回復基調に加え厳冬効果により冬物衣料や暖房機器の販売が順調に推移しました。そのため連結の業績は、売上高は洋装事業等の伸長により久しぶりに前年実績を超えることができました。また経常利益はほぼ予想通りとなりましたが、特別利益に投資有価証券売却益 438 百万円と特別損失に事業構造改革損失 367 百万円の計上があり、当期純利益は法人税及び法人税等調整額や少数株主利益の影響もあり予想を大きく上回りました。

なお単体は、売上高、経常利益はほぼ予想通りとなりましたが、特別利益に投資有価証券売却益 438 百万円と特別損失に貸倒引当金繰入額等 433 百万円の計上があり、当期純利益は連結納税制度による法人税等 79 百万円の計上で予想を下回りました。

以　　上